



介護福祉士 実務者研修科

8月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和8年 8月3日(月)～
令和9年 2月2日(火) 6か月間
訓練時間 9時00分～16時10分(昼休み60分)
7時限授業日 9時00分～17時10分(昼休み60分)
休日 土・日・祝日及び校長が定める日
お盆休み 8月13日(木)～8月14日(金)
年末年始 12月28日(月)～1月1日(金)

募集期間

令和8年6月1日(月)～
令和8年7月6日(月)

訓練実施施設

株式会社ユーユーワールド
研修支援センター

宇都宮市中今泉 2-11-16
※有料駐車場があります。(月額 5,900円)

募集定員

15名(ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)

選考日

令和8年7月14日(火)
9時30分集合
受付:9時30分～9時40分
開始:9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地 48-4
(お車で越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。)

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門校募集案内
訓練番号 5-08-09-133-05-0102

お申込みはお近くのハローワークへ!
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
- 【受講料】 無料
- 【自己負担額】 講習テキスト代（約 15,000 円）、訓練生総合保険料（4,900 円+振込手数料）、実習時検査料（500 円）

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
- 【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書
- 【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
※受講申し込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日 時】 令和 8 (2026) 年 7 月 14 日 (火) 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
- 【場 所】 栃木県立県央産業技術専門校 本館 3 階 視聴覚教室
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車でお越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
電話 028-689-6380
- 【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
- 【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による
- 【選考結果】 令和 8 (2026) 年 7 月 21 日(火) 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図



【交通アクセス】 LRT
JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分

■ 訓練実施施設

株式会社ユーユーワールド
研修支援センター
宇都宮市中今泉 2-11-16
電話：028-689-8108

※有料駐車場があります。(月額 5,900 円)



訓練カリキュラム

訓練科名	介護福祉士実務者研修科 (8月コース)	訓練対象者	再就職を目指す方、離職中の方で介護福祉業界へ就職を考えている方
訓練期間	令和8(2026)年8月3日～令和9(2027)年2月2日 (6ヶ月)	訓練修了後に 想定される就職先	介護施設、訪問介護事業所、障害者支援施設、病院
訓練目標	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員として必要な基礎から専門的な知識と技術を習得し、介護福祉士実務者研修修了資格を取得する。 認知症に関する知識の学習と現場で起きた事例の研究を通じて、認知症介護の対応力を上げる。 訓練生に対応した施設等への早期就業を目指す。 		
訓練 の 科 内 容	科目	科目の内容	訓練時間
	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳、自立の支援、人権と尊厳	5h
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度創設の背景と目的、基礎的理解、専門職の役割	5h
	社会の理解Ⅱ	社会と生活のしくみ、地域共生社会の実現に向けた制度や施策、社会保障制度、障害者総合支援制度、介護実践にかかわる諸制度	30h
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の理論	10h
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全	20h
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、コミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション	20h
	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術の基本、家事援助の基本	10h
	生活支援技術Ⅱ	環境整備と福祉用具等の活用	2h
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	20h
	介護過程Ⅱ	介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、施設で暮らす高齢者の介護過程、在宅で暮らす高齢者の介護過程、事例による介護過程の展開	10h
	介護過程Ⅲ	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開	3h
	発達と老化の理解Ⅰ	こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活への影響	10h
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等	20h
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本	10h
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人への支援の実際	20h
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	10h
	障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害の特性に応じた支援の実際	20h
	こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠に関連するからだのしくみ	20h
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階のケアにおける観察のポイント	60h
	医療的ケア	医療的ケア、安全な療養生活、清潔保持と感染予防、健康状態の把握、喀痰吸引、経管栄養	53h
	修了評価	修了評価、振り返り	7h
	認知症介護の習得と質の向上	認知症の基本的知識、権利擁護、地域連携等 認知症介護事例研究(グループワーク)	61h
	企業実習前オリエンテーション	実習の目的・実施要領、福祉施設の雇用状況、ビジネスマナー等	12h
	安全衛生	心身の健康管理、整理、整頓	3h
	介護施設における介護テクノロジーの活用例	介護テクノロジーの介護施設における活用例とその効果及び今後の動向等	7h
	職場見学	介護テクノロジー導入施設等の見学等	6h
	オリエンテーション等	入校時及び開講時のオリエンテーション、修了式	8h
職業人講話	介護業界の現状と今後の動向 等	6h	
就職支援	就職活動の進め方、キャリアコンサルティング、自己理解仕事理解、ジョブカード、応募書類作成支援、面接指導、就職講話	31h	
生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術の基本、家事援助の基本	10h	
生活支援技術Ⅱ	移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階における介護の生活支援技術	30h	
介護課程Ⅱ	介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、施設で暮らす高齢者の介護過程、在宅で暮らす高齢者の介護過程、事例による介護過程の展開	15h	
介護課程Ⅲ	介護過程の展開の実践	45h	
医療的ケア(演習)	喀痰吸引、経管栄養、救急蘇生の演習	30h	
総合演習	総合生活支援技術、総合介護過程展開の実践	14h	
企業実習	介護実習(施設サービス、訪問通所サービス、グループホーム等)	33h	
		訓練時間総合計	676時間 (学科 499時間 実技 177時間)
目標資格	介護福祉士実務者研修修了		